

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 494

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ風の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



ホームでのお好み焼き作り

お好み焼き

共同ホームさらさ



小勝 徳夫さん
(あさやけ第二作業所)

トントントン トトトントン トントントントン
作業台の端を軽快に二本指で叩く

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



四人組ロックバンド。グッドミンズ。のドラム担当です。結成は十五年前、アイケアの音楽クラブに参加したことがきっかけでした。アイケア仲間や主治医などみんなで音楽を楽しみました。仲間が大勢いたそうです。「解散？解散なんてしていませんよ。きっかけがあったらまたやってみたいです。」

好きな音楽はオールディーズ。一九五〇〜六〇年代のものが好き。「どこが好きって、さっばりソフトで聴きやすいところだね。」(なるほど。小勝さんの性格みたいですね。) 親戚が近所に住んでいて、ある時ビートルズが聴こえてきたそうです。ジャズなんか聴かせてもらいました。隅っこでレコードに耳を傾けていた記憶は今も鮮明です。耳がほとんどん音楽を聴く耳になっただけでした。好きな曲や馴染みのある曲、心地よい曲がどんどん出来ていきました。それから四十年以上ずっと音楽といつしよです。「お酒も女遊びも他にもいろいろやっただけど、残っ

たのは音楽だった。」と笑います。三十代の頃。十年くらい親のスネをかじっていた時がありました。その時は一年がすごく長かった。やつぱり物事をやっけないとダメ。時が流れないと感じていました。今はちゃんと時が流れていると感じます。あさやけ第二作業所は、自分にとって通いやすいところにあると思います。日々、チラシの挟み込み作業や結束機での結束作業もこなします。

気がつけば、昨年六十歳を迎えました。これからの十年、衰えが一気にくるかもと心配です。でも自分ではまだ三十代くらいの気分。これからの目標？「あと、二十年、三十年は、ごくごく普通に生きたいです。」と少し照れくさそうに言いました。そうそう、死ぬまでにもう一回。何か。音楽をやってみたいと思っ

ているそうです。是非その。何か。をあさやけ第二作業所で一緒につくれたら良いと思います。

突然ですが、私は、あさやけ作業所に通ってくる利用者さんたちのことを、毎日、知りたくて仕方がないです。朝、送迎車から降りてくるみなさんを迎える時、例えば「今日は扉を開める音が強めだな」とか、「今日はお財布からなかなかお金を出さないな」など、いつもと違う様子があると、何かあったのかな、今日の調子はどうなのかな、と気になって仕方がないです。みなさんとのコミュニケーションは言葉だけではないので、私はみなさんの行動や表情などを手がかりになんとかその。思い。に近づきたく、試行錯誤する日々をおくっています。

私のししかたがないこと

あさやけ作業所
野口 亜紀子

こんなことがありました。
Aさんとは作業場面で一緒にいることはなく、月一回のカラオケクラブが私にとって共に過ごす時間です。Aさんには定番の曲があってその曲が流れると部屋の中を駆け回るので、今日は違います。他の利用者さんが歌っている曲にあわせ、いつもとは違うほわっとした笑顔を見せたのです。私は「この曲知ってるの？」と声をかけます。すると、ちよつとした間の後に、「ふしぎ発見、ふしぎ発見」とAさん。「そうだね、そうだね、知ってるんだね」と私。「ふしぎ発見、ふしぎ発見」と今度はうなずくAさん。そして続けてやさしく歌うAさん。一緒に歌う私。そして、その後Aさんは隣にいる私

の手をやさしく握ったのです。
Aさんが手を握ってくれたこと。どんな意味があったのかなと考えます。一緒に歌いたいことを伝えたかったのかな、この曲知ってるんだよ、と伝えたかったのかな。それとも何か別のことだったのかな。普段あまり関わりのないAさんからの問いかけが私は嬉しくて仕方がなかったのです。
あさやけ作業所で働いていると、こうした利用者さんとのやりとりから、みなさんの思いについて考えることが多々あります。またこうしたやりとりをする中で、私自身は、みなさんの思いの一部分でも知ることができたり、そのきっかけが生まれたりすることがあるので、楽しくて仕方がありません。そしてその楽しみは無限にあると思つくと、またうれしくて仕方がありません。
私の経験上というところ、おこがましいのですが、わかったこともありません。それは、こちらが。知りたい。と思つて気持ちがあると、利用者さんはおのずと教えてくれるということなんです。
ところで、Aさんが口ずさんでいた歌とは？...そう、あの曲です。

あさやけ作業所の仕事のとりのくみ

うぐいす班

うぐいす班は下請け作業を行う班です。以前にもご紹介したことがあるかと思いますが、あさやけ作業所の中で一番歴史のある班です。班の名前やメンバー構成、請け負う仕事はその時々で変わってきましたが、特別支援学校を卒業した人たちが働くための場所として立ち上げ当初から一貫して受注作業を行ってきました。

現在主に行っている仕事は商品の袋入れ作業です。これも内容は変われどずっと行っている仕事で、みんなが得意としているところです。

昨年度はマスクなど感染防止グッズの仕事が大変多く、とても張り切って取り組んでいました。まずいただいた商品を梱包から出して職員が点検します。そして指定の袋に入れ、更に透明の袋に入れて値札を貼ります。そうそう、それとは別に今皆さんが読んでいらっしゃるこの「あさやけだより」も丁合作業や発送作業（封筒に入れて送る）もうぐいす班で行っています。その一つ一つの工程に得意な人、やりたい人が関わり進めていきます。

作業をやるにあたっては手を使うことに制限があったり、一度に工程の全てを意識することが難しい人もいます。たとえば「袋に商品を入れる」と言うと、単純作業のように思いますが、そこでは袋を持つ、商品の向きを確認する、商品を持つ、そして袋に入れる、とばつとあげただけでも一度に4つのことを意識して行っています。それ以外にも袋に入れづらかったら「一旦戻って向きを確認する」といったことも必要かもしれません。2つ同時に意識できるけど3つ同時は難しいな、中にはそういう人もいます。そこはご本人の様子を私たちが見ながら「どこをこちら

が支えてあげたら」自分たちで取り組めるかな、ということ私たちが意識してみんなと一緒に考えながら進めています。

数をたくさんこなすことにやりがいを感じる人、出来なかったことが出来るようになることにやりがいを感じる人、みんなとわいわいやることが好きな人、そこには色々な笑顔があります。



しろくま班

しろくま班は、20名の仲間と6名の職員、ボランティアの方の力を借りて一緒に毎日一生懸命に仕事を行っています。

仕事内容は主にダイレクトメールなどの下請け作業と資源回収です。

下請け作業は主にダイレクトメールという仕事です。この仕事は2～3枚程度の紙を順番に封筒へ入れ、その封入したものに宛名のラベルを貼ることなど手先を使う細かな作業です。「そんなに細かな作業なの？」という方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、実は早く正確に封入するのはとても難しい作業なのです。封筒と一緒に封入するものも変わります。時には薄い紙や折られた紙、厚さや大きさが異なる紙を同時に封入することもあります。

そんな繊細な作業を要するダイレクトメールの作業ですが、この作業が来ると作業室の中は活気がつきます。「封筒の袋入れはいつやるの」「いつまでが期限なの」と作業室内は仕事を気にして沢山の声聞こえてにぎやかになります。普段あまり職員と会話をしない方も「お願いします」と封入のできたものを職員に元気よく渡してくれます。中にはダイレクトメールの仕事を朝から張り切って休憩時間まで作業に熱中して仕事をしている方もいます。給料の使い道を聞くと「映画を見に行く」ととてもニコやかに答えてくれました。

しろくま班では一人ひとりにあった仕事のペースを大切に、みんなで助け合いながら仕事をしています。難しい作業でうまくできない仲間には棚を使い、わかりやすいように工夫して仕事をしたり、思うように作業が進んでいない時は、ほかの人ができていないところをほかの仲間にも助けてもらって補いあいながら作業をしています。疲れた時には絵を描いて、リフレッシュをはさみ自分のペースで楽しみながら仕事を行っている方もいます。

これからもみんなで協力しあいながら仕事を頑張っていきます。



小平市内の障害者通所施設の利用状況と特別支援学校卒業生の受入状況

2021年3月1日現在

No.	事業種別	通所施設名	定員	2020年4月の利用者数	年度途中の入退所		来年度受入者数		2021年4月の実員数	
					退所者数	入所者数	新卒	その他		
1	就労移行支援	ワークセンター夢の樹	10	10	5	6	1	1	13	
2		サングリーン	6	1	1	0	0	0	0	
3	就労継続支援	B型	ワークセンター夢の樹	50	72	1	7	0	0	78
4			小平第二みどり作業所	40	44	1	2	0	0	45
5			バウム	20	25	1	0	0	0	24
6			あさやけ風の台作業所	30	29	3	1	1	0	28
7			おだまき工房	10	8	0	4	0	0	12
8			おだまき	20	39	3	0	0	0	36
9			リズム工房	30	28	2	0	0	0	26
10			のぞみ作業所	55	62	2	1	0	1	62
11			あしたば作業所	20	28	0	1	0	0	29
12			小平福祉園サンライズ	10	10	3	1	1	0	9
13			はなこビーンズ	20	13	2	1	1	0	13
14			plans	20	26	7	15	0	0	34
15			あさやけ第二作業所	40	59	7	7	0	0	59
16			サングリーン	30	33	5	9	1	2	40
17			食事サービスセンターなごみ	20	19	2	2	0	0	19
18			クラブハウスはばたき	20	19	2	0	0	0	17
19			A型	みくま	17	17	1	3	0	1
		就労継続支援17事業所の合計	452	531	42	54	4	4	551	
20	生活介護	生活リハビリセンター六三四	20	35	2	5	0	0	38	
21		生活リハビリセンター雅	20	16	0	0	1	0	17	
22		生活リハビリセンター絆	20	22	0	1	2	0	25	
23		夢風船	20	28	0	1	0	0	29	
24		夢の樹みどり	40	45	0	0	0	0	45	
25		澄水園ひだまり	16	16	2	0	0	0	14	
26		小平市立あおぞら福祉センター	45	43	0	0	0	0	43	
27		小平市立たいよう福祉センター	20	18	1	0	2	0	19	
28		小平福祉園リーフ	20	23	0	2	1	0	26	
29		あさやけ作業所	50	55	0	0	1	0	56	
30		あさやけ風の作業所	40	43	1	1	2	0	45	
31		ひまわりばたけ	20	28	0	2	6	0	36	
32		リズム工房	8	9	0	2	0	1	12	
33		かりん	10	8	0	0	2	0	10	
		生活介護14事業所の合計	349	389	6	14	17	1	415	
34	重心通所	整育園通所部ういず	12	18	1	0	0	0	17	
35	地域活動	地域活動支援センターはばたき	10	30	1	5	0	0	34	
		35事業所の総合計	839	979	56	79	22	6	1030	

※重度心身障害児者通所施設かりん 2020年4月開設

網掛けは定員超過

○定員超過率/就労継続支援は122% 生活介護は118.9%

障害者の卒後と生活を考える会調べ

安心して過ごせるホームをめざして
共同ホームさらさ

さらさ 5年目になりました！



共同ホームさらさは2017年5月にオープンしました。この5月で5年目に入ります。

5人の女性メンバーでスタートしたさらさですが、2020年1月より海老澤利香さんが加わり、今は6人のメンバーが生活しています。月曜日の夕方から土曜日の朝まで、祝日も含め毎週5泊しています。

「その人らしく、楽しくリラックスして過ごせるホームに」ということを大切に、この4年間を積み上げてきました。スタートしたばかりの時、月曜日のたびに「おうちに帰る」

と泣いていた人… 週4泊から5泊になった時に精神的に不安定になってしまった人(複数)… 2階のトイレが詰まって、その水が1階の天井からしたたて、上も下も水浸しになった夜も… いろいろいろいろありましたが、みんなずいぶんたくましくなりました。

写真は5月のゴールデンウィーク、さらさで日中過ごした時のものです。

さらさではいつも祝日のお昼ごはんに、タコヤキやお好み焼き、もしくは焼きそばなどを、メンバーに焼いてもらい、楽しんで食べています。

昼ごはんの後はカラオケ。パソコンをTVにつないで、YouTubeで好きな歌手の好きな歌を出して、かわりばんこに歌います。「瀬戸の花嫁」や山口百恵ちゃん・松田聖子ちゃんの懐かしのメロディー、DA PUMPの「U.S.A」や「恋するフォーチュンクッキー」でダンスでノリノリ、トトロの「さんぽ」、「ミッキーマウスマーチ」などなど、充実のラインアップです。みんなカラオケが大好きで、歌もダンスも、自然と心や体が動き出してくるようです。歌ってなくても踊ってなくても、その場を離れず、自分のリクエストの番になると真剣な表情でセレクトしている人もいて、その人なりの楽しみ方ができてよかったです！と思っています。

これからも、どのメンバーも、安心して自分らしく暮らしているホームにしていきたいです。



あさやけ鷹の台作業所 自主製品紹介



◎シルクボーダーストール

シルクのさらっとした着け心地。春だけでなく、夏にも大活躍です。同じ染料で染めても、一つ一つ色が違います。

シルク 100% 50×180 cm
価格 5000円



◎シルクシフォンストール

薄く染めた色が春らしい、ふんわりとした触り心地の気持ち良いストールです。使いやすい短めのサイズです。

シルク 100% 30×130 cm
価格 4000円

あさやけの支援者及び地域の皆様へ

わいわいバザール中止のお知らせ

あさやけ設立時から毎年、地域の皆様のご協力を頂き開催してきた「KODAIRA わいわいバザール」(2005年に名称変更、以前はあさやけ大バザール)ですが、感染の収束が見込めないことやスポーツの日(体育の日)がオリンピックの関係で7月23日に移動し10月に連休がなくなったことなどの理由で、昨年につづいて、今年の開催も中止することに決定しました。毎年バザールには、品物を提供してくれている方、楽しみ待っている方など多くの皆様に協力を頂いており、2年続いている中止は大変残念ですが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

廃品回収のお知らせ

4月の廃品回収の回収量は15,185kgでした。内訳は新聞10,860kg、雑誌・ダンボール4,325kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて180,705円でした。

今回は6月19日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。